

# 平成27年第4回 立科町議会定例会

平成27年第4回立科町議会定例会  
が、12月4日より15日までの会期で  
開催され、町長より提出された議案  
が、本会議及び常任委員会で慎重審  
議されました。

本定例会では、条例案件12件、平  
成27年度各会計の補正予算3件、公  
の施設に係る指定管理者の指定など  
の審議が行われ、提出された全案件  
が原案どおり可決されました。一  
般質問は、9名の議員から町政運営や  
提案についての質問がありました。



## 主なもの

○立科町移住体験住宅設置及び管理  
に関する条例制定

町への移住・定住促進を図るた  
めの移住体験住宅の設置と管理を  
定める条例です。

○立科町行政手続における特定の個  
人を識別するための番号の利用等  
に関する法律に基づく個人番号の  
利用に関する条例制定

番号法（マイナンバー法）によ  
る個人番号を利用する事務等を定  
める条例です。

○立科町下水道条例の一部を改正す  
る条例制定 外関連2件

白樺湖下水道の諏訪湖流域下水  
道接続に伴う改正です。

○公の施設に係る指定管理者の指定  
立科町都市農村交流施設「農産  
物加工・直売・食材供給施設」の  
指定管理者を「農事組合法人 蓼  
科農ん喜村」に指定するものです。

## 補正予算の状況

一般会計補正予算（第4号）では、4,057万2千円が増額となり、総額52億1,442万9千円とする補正予算が可決されました。主な内容は次のとおりです。

### 歳入

● 地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金	41万8千円
● 多子世帯保育料減免事業費補助金	116万4千円
● 県議会議員選挙委託金	△154万8千円
● 財産収入（別荘地新規貸付に係る特別賃貸料等）	592万円
● 財産収入（町有林間伐材等売払収入）	2,836万5千円
● ふるさと寄附金	480万円
● 芦田財産区繰入金	△218万2千円
● 交流促進センター体験学習料	128万3千円

### 歳出

● ふるさと寄附金お礼品代	235万円
● 電算管理経費（庁内グループウェアセキュリティ対策等）	1,044万5千円
● ふるさと基金積立金（ふるさと寄附金）	480万円
● 県議会議員選挙執行経費	△143万円
● 芦田財産区議会議員選挙執行経費	△218万2千円
● 信州ビーナスライン連携協議会負担金	41万8千円
● 道路維持管理経費（小規模修繕料等）	463万円
● 小学校管理経費（男子トイレ改修）	144万円
● 道路災害復旧経費（町道桐原前屋敷線）	150万円
● 借入金元利償還経費（超過借入分繰上償還）	1,482万3千円

※予算書等は役場町民課受付横の行政資料コーナーでご覧になれます。